

		・歩行：自立、すぐ疲れる。入院中はリハビリテーション実施。 ・排尿・排便：トイレは洋式、自立、行為に問題なし ・更衣：自立 ・入浴：院内は、見守り、自宅で湯に入り長風呂（肩までゆっくりつかる）。週3回入浴している。 ・洗身：自立 ・食事：自立 ・洗面：いすに座り自立
12	IADL	・調理：もともと習慣がない。三女が塩分に気を付け調理したものを持参。あとは総菜を食べている。配食を頼んだが妻が入院してから食べずに残すため、やめた。 ・服薬：自立。定期的に指示通り服用していたが、不規則な生活になって服薬も不規則になった。 ・掃除：もともと習慣がない（三女）。 ・洗濯：もともと習慣がない（三女）。 ・整理・物品の管理：妻がしていた。仕事での管理は本人がしていた。 ・金銭管理：家のことは妻がしていた。会社の経費等は本人が実施。 ・買い物：三女。簡単な総菜は近くのコンビニエンスストアで買い物をする。
13	認知機能や判断能力	特になし
14	コミュニケーションにおける理解と表出の状況	視力：老眼のため眼鏡を使用しはじめ、新聞よりテレビを多く見るようになった。 聴力：普通の声で応答 意思疎通、会話に問題なし。
15	生活リズム	妻の入院・死去がストレスとなり、生活リズムが不規則になった。睡眠時間が短くなり、休息が十分とれなくなった。
16	排泄の状況	尿意、便意あり 日中5-6回、夜間2回、排便は3-4日に1回、便秘傾向。
17	清潔の保持に関する状況	入浴は、長湯で週3回行っている。肩までゆっくりつかる。
18	口腔内の状況	口腔の状態：総入れ歯、出血なし。歯肉の腫れはなし。乾燥傾向。義歯洗浄は自分で実施（義歯洗浄剤使用）。夜間は外す。入れ歯はつくり直している。就寝前に歯磨きをしているが夜遅いとそのままにしていることもある。
19	食事摂取の状況	三女が塩分に気をつけて調理したものを持参。あとは惣菜を食べている。配食を食べていたが、妻の入院後、食べずに残すためやめた。 入院中は心臓病食。塩分制限6g未満。味が無いと言い、残すことが多い。 入院前タバコは1日15-20本。一時期、禁煙していたが妻の死後、また吸い出した。 アルコールは晩酌で毎晩ビール500mlを3-5本は欠かせない。水分のバランスが崩れている。
20	社会との関わり	もともと人とのかかわりを大事にしている。町の消防団に籍がある。若い人にも頼られ、面倒見がよかったが、三女の婿が頑張ってくれるようになり、あまり参加しなくなったと話す。
21	家族等の状況	主介護者：三女 家族の状況：長女・次女は、他県在住のため、介護は望めないが協力的であり、三女と

		の関係もよい。三女は隣に住んでおり、すぐ駆けつけられるが、育児の真最中である。1 回目の発症時に、三女は心筋梗塞についていろいろ調べたり、周りに聞いたりし、Y 氏に口うるさく指導していた。妻が脳梗塞で入院してから育児と介護にかかりきりとなった。時々、次女と長女が手伝いに来る。 周囲のサポート: 日頃より地域とのかかわりがあるため、協力は得られそうである。
22	居住環境	住宅: 持ち家。隣続きで会社があり、寝室は 2 階。1 度目の発症時に、タイル浴室だったが、温度設定できる脱衣室・浴室に改修し、トイレも同じく改修している。玄関に大きい段差はない。玄関フードつき。トイレは洋式。会社を挟んで隣の家が三女宅。日当たりは良い。冬はストーブを利用している。
23	その他留意すべき事項・状況	特になし

※住宅の見取り図（必要に応じて）